

再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課
担当課長名：中島 威夫

事業名 一般国道424号 南部川谷拡幅 <small>みなべがわだに ひだか みなべがわむらにしほんじょう</small>	事業区分 一般国道	事業主体 和歌山県		
起終点 自：和歌山県日高郡南部川村西本庄 <small>ひだか みなべがわむらしませ</small> 至：和歌山県日高郡南部川村嶋ノ瀬		延長 5.1 km		
事業概要 国道424号は、和歌山県田辺市と那賀郡打田町を結び、広域交流の促進及び沿線市町村の連携強化を図る、延長約11.5kmの幹線道路である。 南部川谷拡幅は、国道424号の幅員狭小、線形不良、事前通行規制区間を解消し、安全かつ円滑な交通を確保することにより、地域の活性化に大きく寄与するものである。				
H元年度事業化	H - 年度都市計画決定 (H - 年度変更)	H元年度用地着手 H2年度工事着手		
全体事業費：約 8.4 億円 事業進捗率：7.4% 供用済延長：2.4 km 計画交通量：3,900 台/日				
費用対効果分析結果	B / C (事業全体) 1.7 (残事業) 4.0	総費用 (残事業) / (事業全体) 21 / 102 億円 (事業費：16 / 98億円) (維持管理費：4 / 4億円)	総便益 (残事業) / (事業全体) 83 / 169 億円 (走行時間短縮便益：78 / 163 億円) (走行費用減少便益：4 / 6 億円) (交通事故減少便益：1 / 1 億円)	基準年：平成15年
事業の効果等 ・国土・地域ネットワークの構築（現道における大型車のすれ違い困難区間を解消する） ・災害への備え（異常気象時通行規制区間が解消される） <p style="text-align: right;">他6項目に該当</p>				
関係する地方公共団体等の意見 南部川村長、南部川村議会より、国道424号南部川谷拡幅の早期完成の要望を受けている。 （平成15年10月）				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 周辺環境等には大きな変化はないが、平成15年12月14日には、近畿自動車道紀勢線（南部インターチェンジ）が供用された。				
事業の進捗状況、残事業の内容等 平成元年度に事業化され、用地買収及び本工事の促進を図り、平成14年度までに約2.4kmを供用し、残る区間の用地、工事を促進している。				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 今後は、残り2.7km区間の用地買収、本工事の促進を図り早期供用を目指す。				
施設の構造や工法の変更等 建設副産物の発生抑制や再生材利用等、及びプレキャスト製品の使用等によりコスト縮減に努めている。				
対応方針 事業継続				
対応方針決定の理由 以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。				
事業概要図				

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。